

壹千日の日参謹行成満

教主様壹千日御聖行成満並
喜寿御誕生奉告祭・祝賀式典

大和教団



大和教団(本部)宮城県仙台市、保積秀胤教主は、6月19日午前10時から、仙台市の大國神社祈禱殿で「教主様壹千日御聖行成満並喜寿御誕生奉告祭・祝賀式典」を執り行った。

保積秀胤教主は人々の「善導救済の奉謝行」のため、神命により2018年(平成30)年9月1日に「御聖行」に入り、今年5月27日に至り、壹千日間の大國神社日参謹行を成満した。この間の日々、の教団では一万人を超える信徒が「御教」を賜った。

19日ははじめに、保積教主を斎主に「奉告祭」を執行。保積教主が「報謝奉告詞」を奏上した後、斎主と総裁、参列者らが玉串拝礼を行

つた。続いて祝賀式典を開催。社会福祉献金授与式では、保積教主が日本盲導犬協会に献金を授与。盲導犬協会代表者があいさつし、感謝状が贈呈された。次に保積教主夫妻へ花束と祝金の贈

呈が、総裁と信者代表、教師会代表、婦人部代表、青年部代表、小生田支教会、教主様からなされた。記念撮影の後、顧問の衆議院議員土井亨氏、参議院議員田村宗氏、相澤光哉氏が祝辞を述べた。その後、相澤氏に昨年の「旭日中環章」叙勲の祝いとして教主夫妻より花束と記念品が贈呈され、相澤氏が礼を述べた。

相澤氏の宮城県議会議員長が先達となり、「弥栄祈念」を行い、閉式した。

立正佼成会(本部)東京都杉並区、庭野日鏡会長は、5月16日を中心に、地域社会から世界にわたる平和と発展を実現する第52回「青年の日」を、今年各地で展開した。

立正佼成会(本部)東京都杉並区、庭野日鏡会長は、5月16日を中心に、地域社会から世界にわたる平和と発展を実現する第52回「青年の日」を、今年各地で展開した。

立正佼成会(本部)東京都杉並区、庭野日鏡会長は、5月16日を中心に、地域社会から世界にわたる平和と発展を実現する第52回「青年の日」を、今年各地で展開した。

立正佼成会(本部)東京都杉並区、庭野日鏡会長は、5月16日を中心に、地域社会から世界にわたる平和と発展を実現する第52回「青年の日」を、今年各地で展開した。

立正佼成会(本部)東京都杉並区、庭野日鏡会長は、5月16日を中心に、地域社会から世界にわたる平和と発展を実現する第52回「青年の日」を、今年各地で展開した。

さらなる精進を表明

設立「20年祭」を執行 福聚の会

福聚の会杉浦妙周会長は4月25日午前9時半から、愛知県知立市の本部・大栗山法隆寺で「福聚の会20年祭」を執り行った。福聚の会2000(平成12)年4月、先祖代々から受け

継いだ因縁深い尊い地を本部として、杉浦妙周会長が「福聚の会」を設立以来、「法華経」の実践と伝道に努めている。

「20年祭」は昨年行われた予定であったが、新型コロナウィルスの感染拡大の影響で延期となり、今年開催することとなった。青年部による献花献灯の後、御詠歌の奉納、杉浦会長を導師に役員6人により読経供養を勤めた。続いて、新役員に任命式と併せて新体制の発表が行われた。

杉浦会長はあいさつで、20年祭にあたり揮毫した記念の色紙「人の喜びを、吾が喜びとして」の意味について解説した。来賓による祝辞に続いて、代表信者2人が体験発表を行い、信仰によって救われた喜びを発表した。

この後、境内庭を会場に催し物が行われ、第一部はサイエンス大道芸人によるパフォーマンス、第二部は大抽選会となり、参列した信者から番号が呼ばれる度に、コロナ禍で叫び上がった大きな歓声が上がるなど、盛況となった。

最後に杉浦会長があいさつに立ち、あらためて参拝への感謝と今後のさらなる精進を表明した。

山形教会(尾山高崎智恵子会長)では青年部が独自のテーマ「今」を定めた。形式上は、今年がコロナ禍の影響で大人が集う献血バスの配車は叶わなかったため、青年らは山形駅

で「青年の日」を定めた。形式上は、今年がコロナ禍の影響で大人が集う献血バスの配車は叶わなかったため、青年らは山形駅

で「青年の日」を定めた。形式上は、今年がコロナ禍の影響で大人が集う献血バスの配車は叶わなかったため、青年らは山形駅

で「青年の日」を定めた。形式上は、今年がコロナ禍の影響で大人が集う献血バスの配車は叶わなかったため、青年らは山形駅

聚善の行を呼びかけ

立教74年記念大祭 善隣教



善隣教(力久道臣教主)は5月20日午前10時から、福岡県筑紫野市の本庁聖堂で「立教74年記念大祭」を執り行った。今年はコロナ禍のため、信徒はリモートで参加し、教団内では本庁教師と職員のみで祭典が執り行われた。

祭典に先立ち、御霊殿にて力久道臣教主が「救贖行満願の御祈り」を捧げた。救贖行は、力久教主が5月1日から大祭までの20日間、信徒の無病息災、世界の人々の幸せを念じ続けてきた行で、その祈りが込められた「教会救頭端」とが「立教の地の御神火」と「信徒祈念水」を、力久教

主が天水に妙合し、力久美雪継主により「御霊殿天水」が採水された。この後、力久教主が「お言葉」を述べ、「今年に入ってから4千巻を超える写経が届けられていた。善なる心を結集し、善隣の國を顕現するのが私たちの使命です。コロナ禍の時だからこそ、善の行に精進し、信仰の心を広めていきたいと思います」と呼びかけた。

この後、御霊殿で力久教主が「御霊殿天水特別祈念瑞」を採水した。

七曜会(本部)東京都渋谷区、眞塩陽一郎教主は、6月20日午前11時から、東京都中野区の白金龍昇宮で「建立記念式典」を執行した。「白金龍昇宮」は1951(昭和26)年、七曜会創立者の溝上恵照師(開祖)により建立された神社。日本の国土が龍体の形をし

ていことから、国土の安寧を祈り、中野区城山町に現れた白蛇を「御神体」としてお祀りしている。

中、感染防止対策を施し行われた式典は、眞塩陽一郎教主を導師に、経典「七曜の信冬」光明の道を唱和し、最後に「般若心経」を奉唱した。

この後、眞塩教主があいさつ。「このお宮を建立した開祖で私の祖母溝上恵照を知る方も、皆70歳を超えを捧げ、甘茶をかけた後退出した。すべての参拝を終えた午後3時、安食祭司長が祝詞を述べ、緊急食糧支援に充てられる。今後6カ月間でヤングを中心に、約340万人が急性の飢餓状態に陥る可能性がある」と述べ、食糧支援の重要性を訴えた。

緊急食糧支援に充てられる。今後6カ月間でヤングを中心に、約340万人が急性の飢餓状態に陥る可能性がある」と述べ、食糧支援の重要性を訴えた。

緊急食糧支援に充てられる。今後6カ月間でヤングを中心に、約340万人が急性の飢餓状態に陥る可能性がある」と述べ、食糧支援の重要性を訴えた。

本部大聖堂で初の開催

両聖師大祭を厳修 妙道会教団



妙道会教団(佐原慶治会)は5月5日、大阪市天王寺区の本部大聖堂で「両聖師大祭」を厳修した。大祭は1951(昭和26)年2月4日、立教した「聖師さま」(佐原忠次郎師)と「普師さま」(佐原俊江師)を讃嘆喝仰する式典。例年、佐原会長を導師に、両聖師への慕慕渴望の思いを込め読経

の聖地で行われてきたが、今年は新型コロナウィルスの影響により、立教以来初となる大聖堂での開催となった。また、感染拡大防止のため、会員はオンラインでのライブ配信で参列した。

午前10時半に開式。佐原慶治会長が入場、着座した。佐原会長が献香、祭文を奏上。この後、佐原会長を導師に、両聖師への慕慕渴望の思いを込め読経を行

った。導師退場の後、教団草創紀、両聖師の人徳・人柄をナレーションと共に映像で上映した。佐原会長が両聖師の「御眞蹟」を奉持して再び聖壇に登場。「御眞蹟」を拝し、玄題を三唱した。

続いて、佐原会長が「ご教示」を行った。神仏・両聖師の妙不可思議な導きにより、大聖堂で祭文を迎えたことについて思いを語った後、両聖師の類まれな人格や薫陶に触れ、「今、この時が新たな誕生の思いを祝うと同時に命の尊さを

自覚するもの。感染症対策のため昨年より儀式を簡略化し、信徒会館玄関に釈迦誕生像を祀った花御堂を安置。安食克彦祭司長が釈迦如来の「降臨之儀」を行った後、読経

「いのち」に感謝 花まつり 大和之宮

大和之宮(安食克彦代表役員代務者)は5月9日前11時半から、山形市の本部で「花まつり」を執行した。花まつりは教団の五大行事の一つで、釈迦の誕生を祝うと同時に命の尊さを

自覚するもの。感染症対策のため昨年より儀式を簡略化し、信徒会館玄関に釈迦誕生像を祀った花御堂を安置。安食克彦祭司長が釈迦如来の「降臨之儀」を行った後、読経

自覚するもの。感染症対策のため昨年より儀式を簡略化し、信徒会館玄関に釈迦誕生像を祀った花御堂を安置。安食克彦祭司長が釈迦如来の「降臨之儀」を行った後、読経

コロナ禍でも多彩な活動

第52回「青年の日」 立正佼成会

立正佼成会

立正佼成会(本部)東京都杉並区、庭野日鏡会長は、5月16日を中心に、地域社会から世界にわたる平和と発展を実現する第52回「青年の日」を、今年各地で展開した。

立正佼成会(本部)東京都杉並区、庭野日鏡会長は、5月16日を中心に、地域社会から世界にわたる平和と発展を実現する第52回「青年の日」を、今年各地で展開した。

立正佼成会(本部)東京都杉並区、庭野日鏡会長は、5月16日を中心に、地域社会から世界にわたる平和と発展を実現する第52回「青年の日」を、今年各地で展開した。

立正佼成会(本部)東京都杉並区、庭野日鏡会長は、5月16日を中心に、地域社会から世界にわたる平和と発展を実現する第52回「青年の日」を、今年各地で展開した。

立正佼成会(本部)東京都杉並区、庭野日鏡会長は、5月16日を中心に、地域社会から世界にわたる平和と発展を実現する第52回「青年の日」を、今年各地で展開した。

立正佼成会(本部)東京都杉並区、庭野日鏡会長は、5月16日を中心に、地域社会から世界にわたる平和と発展を実現する第52回「青年の日」を、今年各地で展開した。

立正佼成会(本部)東京都杉並区、庭野日鏡会長は、5月16日を中心に、地域社会から世界にわたる平和と発展を実現する第52回「青年の日」を、今年各地で展開した。

第56回「8.14式典」

戦争犠牲者慰霊並びに平和祈願式典

2021年8月14日(土) 18:00開式

会場 国立・千鳥ヶ淵戦没者墓苑

所在地/東京都千代田区三番町2

YouTubeライブ配信(予定)のご案内
ライブ配信の視聴方法は、新宗連ホームページにて最新の情報をご確認ください。
新宗連ホームページ <http://www.shinshuren.or.jp/>



*新型コロナウイルス感染防止のため、一般の方は会場へのご参列を原則ご遠慮いただきます。

主催：新日本宗教青年会連盟(新宗連青年会)
東京都渋谷区代々木5-57-10 TEL:03-3468-5551



052-870-9090 毎週金曜、午後 8 時から午後 11 時まで